

中国諸突厥語(チュルク語)における 中国語借用語について

胡 振 華・塩 見 邦 彦

人類の社会と歴史の発展過程で、民族と民族の往来は不可避であり、特に一つの多民族国家の中では、民族間の往来は更に頻繁に多方面で行われる。この種の長期の密接な交流は、当然、言葉の面に反映し、その中で最も重要な影響の多くは、相互に言葉をとり込んだ表現という事である。この借用語は、言葉や言語を豊かに発展させる上での一過程であり、それ故、この種の言葉や言語の発展過程を研究することは、本来の言葉の造語法を研究することを除き、つまり本来元々持っている言語の材料及び造語手段の構成による新しい言葉の他に、そのとり込んだ言葉の研究に注意を払う必要がある。本小論は中国内の諸突厥語における中国語借用語についての簡単な分析である。

中国内で話されている言語で、アルタイ語系突厥語の言語には、ウイグル・ハザク・キルギス・サラール・ウズベク・タタール・ユグ等七つの民族がある。この他に、更に少数の、ラマ教を信仰し、蒙古族に分類される「トワ」人も突厥語族の言語を使用していると言える。中国には全部で、ウイグル・ハザク・キルギス・サラール・ウズベク・タタール・西部ユグ・トワ・黒龍江キルギス等九種⁽¹⁾の突厥語が存在する。歴史上、長期にわたって全て生活は一つの国家で営まれ、歴代の内地中央政権は邊境地区の行政管轄に対し、経済的な物資の交流、文化や日常生活等多方面な交流の中で、中国内の諸突厥語中に相当数の中国語を吸収してきた。中国諸突厥語における中国語借用語には以下の様な特徴がある。

一、各民族の歴史・人口・地理・文化等の条件が同一でないことにより、借用語の数も又同じではない。例えば、甘肅省南部のユグ族自治県のユグ族、青海省循化サラール族自治県のサラール族、黒龍江省富裕県のキルギス族は、全て漢族或いは回族の人々（回族は中国語を使用）と共に生活をしていることにより、往来は密接で、その言語中の中国語借用語はいさゝか多いと言える。

例：ユグ語中の場合

men 面粉（小麦粉） xaj 鞋 （くつ）

ʂ am	歛 (すき)	liŋ zi	櫛子 (けた)
tʂ y	渠 (水路)	miʂ in	棉綫 (木綿糸)
po	炮 (炮)	fejdz i	飛機 (飛行機)

例：サラール語中の場合

sexuj	社会 (社会)	ʂ yeʂ o	学校 (学校)
jinxoŋ	銀行 (銀行)	sunzi	孫子 (孫)
zenzi	剪子 (はさみ)	mo	毛 (貨幣の単位)

例：黒龍江キルギス語中の場合

guŋʂ e	公社 (人民公社)	jizi	腓子 (石けん)
pjao	票 (切符)	doli	道理 (道理)
paj	牌 (麻雀のパイ)	puzi	舗子 (商店)

ウイグル・ハザク・キルギス・ウズベク・タタールの諸言語中では、「櫛子」「鞋」「公社」等の言葉も又、中国語の借用語である外、其の他の言語の大半は本来の言語、あるいはアラブ語、ペルシャ語、ロシア語を借りている。

二、ウイグル族は回鶻(ウイグル)文の字母を使用してきたことにより、それを用いて中国語の中から仏教等を翻訳してきたので、ウイグル語は其の他の言語と比べて早期の中国語を多くとらめていると言えよう。

例：beg	匄、伯克 (官職名)
dudu	都督 (都督)
samʂ i	僉事 (検事)
dutuŋ	都統 (都統)
tuŋtʂ i	通事 (通訳)
tajsə	太子 (太子)
taumu	頭目 (ボス)
lim	櫛 (けた)
luw	龍 (龍)
lenxua	蓮花 (蓮の花)
wapʂ i	法師 (法師)
but	仏 (仏)
bitig	筆、文字 (筆、文字)
jentʂ y	珍珠 (真珠)
tub	毒、旗 (毒、旗)

meke	墨	(墨)
tʃaj	茶	(茶)
jambə	元宝	(元宝)

三、中国内の諸突厥語における中国語借用語は、政治・経済・文化・日常生活等の各方面の言葉を包括しているが、政治術語と新しい事物を表わす名詞はことに多い。キルギス語で例をとれば、

dʒuʃi	主席 (主席)	zuŋli	総理 (総理)
ʃiandʒaŋ	県長 (県長)	dʒadʒaŋ	甲長 (甲長)
bodʒaŋ	保長 (保長)	ʃiodʒaŋ	校長 (校長)
ʃianli	県立 (県立学校)	guŋsandaŋ	共産党 (共産党)
gowujuen	国務院 (国務院)	ʃudʒi	書記 (書記)
ʃianwej	県委 (県委員会)	tʃywej	区委 (区委員会)
dʒurən	主任 (主任)	wejjuen	委員 (委員)
ʃiφjuen	学院 (学院)	ʃianbidʒi	綫咩呷 <small>(衣料材料の名称)</small>
xadan	华达呢(毛材料の名称)	denʃi	电视 (テレビ)
ʃijidʒi	洗衣机(洗濯機)	kojza	筷子 (はし)
mejtʃi	煤气 (天然ガス)	lujindʒi	录音机 <small>(テープレコーダー)</small>
biŋʃaŋ	冰箱 (冷蔵庫)	ʃudʒa	書架 (書棚)
biŋgen	餅干 (ビスケット)	denzen	电站 (発電所)
denʃitej	电视台(テレビ局)	popotaŋ	泡泡糖(菓子 of 名称)
bendəŋ	板櫬 (板のイス)		

四、中国内の諸突厥語における中国語借用語は、名詞に限らず形容詞や動詞にも存在するが、あるものは借用した中国語動詞の後に、再び構成動詞の構成語の附加成分を加えて表示する場合がある。例えば、諸突厥語においてtʃən~tʃin (真実的)は真、西部ユーグ語におけるtoʃ (秃)、toʃbaʒ (秃犬)は牛や羊の「角のない」ものに使用し、piŋ (平)等の言葉は全て形容詞につき、toŋ (凍)は動詞につく。キルギス語におけるʃila- (洗牌)はʃi (洗) + -laで、構成動詞の構成語附加成分であり、ウイグル語におけるsujla (催)はsuj (<tsui) + -laで動詞構成語の附加成分である。西部ユーグ語におけるdiola (自縊、上吊)はdio (吊) + -laで動詞構成語の附加成分であり、bedʒele (拜苻)はbedʒe (拜苻) + -leで動詞構成語の附加成分である。上記の例は全て動詞であるが、中国語の動詞の後に構成語の附加成分がつけ加えられている。

五、上記の各民族の居住地区は全て中国の西北部であるため、各言語における中国語借用語は全て中国語西北地方の音を反映していることを特徴とし、ある借用語は中国語西北語中の特徴を持っている。例えばウイグル語における借用語の多くは、西北部回族の人民蜂起の失敗の後、陝西・甘肅一帯から新疆へ逃亡してきた回族農民の口語を通してそれを吸収したもので、それ故これらの借用語の発音は全て陝西・甘肅語の特色を帯びている。

例：ziwaza	賊娃子(こそどろ)	taŋdʒa	堂家 (食堂のボーイ)
xoxanza	好漢子(好漢)	tʃandaza	錢褡子 <small>(背中の大きな錢入れ袋)</small>
pentjoza	粉条子(ハルサメ)	xaj	鞋 (くつ)
labmen	拉面 (ラーメン)	botʃomen	爆炒面(焼きソバ)
dabendʒin	大半斤(大皿焼きソバ)	sobendʒin	小半斤(小皿焼きソバ)

六、中国内の諸突厥語は中国語を借用して吸収する過程で、全く完全に中国語の発音によって発音したものではなく、本来の民族言語の習慣によって発音する借用語を吸収してきた。例えば、fentiaozi(粉条子)はウイグル・ハザク・キルギス語等の言語に入った後は、pentjoza~pentjozaと読まれ、feiji(飞机)は西部ユーグ語・サラー語に入った後はpejtʃiと読まれ、ts'aŋ(「倉庫」の「倉」)はウイグル・ハザク・キルギス語に入った後はsaŋと読まれ、zhuxi(主席)はウイグル・ハザク・キルギス語に入った後はdʒuʃiと読まれ、shuji(書記)が以上の言語に入った後はʃudʒiと読まれている。

七、中国内の諸突厥語は中国語を吸収する過程で、ある言語は、例えばサラー語、西部ユーグ語では大量の借用語の本来の民族語への進入に従って、元来なかった何箇かの音を増加している。(tʃ、tʃ'、ʒ、ʃ等)

例：サラー語中の場合

tʃəŋʃu	政府(政府)	kunʒə	公社(人民公社)
tʃola-	照(てらす)	tʃizi	経子(麻ひも)
tʃ'izi-	尺子(物さし)		

例：西部ユーグ語中の場合

ʒigu	食箸(はし)	ʃutan	舒坦(気分がよい)
ʃutʃ'a	茯茶(茯苓茶)	tʃado	鋤刀(草切り機)

上記の如く、我々は中国内の諸突厥語における中国語借用語に対して、簡単な分析を試みた。このいくつかの分析からだけでも、我々は借用語を研究する

意義を見い出すことができるように思う。その役割りは又しばしば言語方面に限らず、民族間の諸関係への研究も又とても助けになるということである。

注(1)ユーグ族は東・西の二部に分け、東部は蒙古語族言語、西部は突厥語族言語をいう。

注(2)黒龍江省キルギス語と新疆省キルギス語には比較的大きな差があり、キルギス語はハカス語と非常に近い。